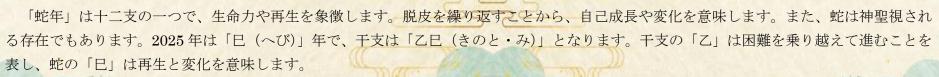




発行:医療法人社団 松和会 介護老人保健施設 「ききょう苑」(年4回発行、創刊2016年4月1日) 〒259-1126 神奈川県伊勢原市沼目 6-1237 

## 皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りしています。

2025年 元旦 ききょう苑 職員一同



蛇年あれこれ・・・十二支では、6番目。巳の方位は、南南東(正しくは、南南東よりやや北寄り。南東備南)。乙の月は、旧歴4月。 巳の月は、旧暦4月。陰陽は陰、五行は火。2025年には、日本国際博覧会(大阪・関西万博)や第20回世界陸上の開催が予定されています。



## 総合企画部提案一例

アニマルセラピー

太田小学校の生徒社会科見学

The Bell Flowers Band 2018 コンサート

沖縄いろは芸能団

タ涼み花火の会(喫食委員居酒屋と合同企画)

老健の在り方意識調査

ききょう苑開設 20 周年記念誌発行

ききょう苑開設 20 周年記念行事式典開催

日本財団 PCR 検査

来苑者セキュリティー対策

理想のききょう苑を考えるブレインストーミング

節電対策案

アフターフォローシステムの構築

光熱費削減案

省エネ診断について

## 迪 剖を

に考え、これまで様々な企画案を考案してきました。 するためにはどうすれば良 活動しております。 ききょう苑総合企画部 在介護部門3名、 ハビリ部門1名、 2 18年に発足いたしました。 何をすれば良いのか」を第 「ききょう苑を今以上に良

苑ホームページでもご覧いただけます) を手がけさせていただき 総合企画部では、 年度の最初に総合企画委員のききょう苑に対

とが大事だと考えております。 員にとってより良くなるよう、 ききょう苑のことを考えるきっかけになり、 や新規提案に活かせると考えております。 ている方向を明確に そうすることにより職員 多方面から考案し、 組織での方向性が統 全員で共有するこ 職員同士の考え 企画 ご家族、 一され、 運営し 一人一人

定とすることができれば

このような外出を目標設

はリハビリ施設ですので、

また、

ききょう苑

いと考えま

総合企画部 主任 島 拓也)

企画しました

企画が実現した今年11

ン向上につながると考え

こ利用者の

モチベーショ

現していきた

たしました「ききょう苑20周年記念誌」(現在ききょう

ききょう苑が20周年を迎えた際に制

出

# で提案し実現した企画の一つとして、【外

## 年に一度ある創立記念祭も総合企画部が中心となり企画 計5名 とがあります 連れて行ったら喜んでくれるのでは? ろのケアの中でご利用者から『ここに行きたい』『あれ また、ご利

『これが見たい』など希望をお聞きするこ

用者をこんなところに

画】というものがあります。私たちは日ご

士引き合わせ、希望を実

これら希望をまとめて具体化できそう

な外出先を選択し、希望が似ている人がいれば利用者同

と想像を膨らませることもあります。



家族と出

月の外出では入所以前に れすることが出来ました。 かけ、たくさんの思い出のある花菜ガーデン

表情は苑に居る時とは比べ物にならない

お連

くらい素敵な表情を見

せていただき、帰ってき

だきました。 ら思い出を語っていた てからも写真を見なが

(総合企画部 リハビリになった場面 に加え、認知機能や心の 外出という身体活動 和泉屋 圭紀)



## ききょう苑 創 立 25 周 年記念祭 祭

を目的とし「ききょう苑創立25周年記念祭」を開催しました。 2024年10月27日(日)、ききょう苑、 ていただき、ご利用者の皆様、ご家族の皆様にお祭りの雰囲気を味わい楽しんでいただくこと 創立記念のお祝いを通し、当苑を地域の方々に知っ

用していただいている通所ご利用者の皆様はもちろんのこと、ご家族の皆様や近隣の皆様もお 招きして、開催させていただきました。 今年度は感染症対策実施のもと、3年ぶりに入所ご利用者の皆様だけではなく、当苑をご利

昔懐かしのヨーヨー釣り、スーパーボールすく の模擬店の体験や飲食店では、あんみつを食べ ご利用者の皆様、 千本引き、アイロンビーズなど、昔ながら お越しいただいた皆様には、

懐かしの思い出を感 じながら楽しんで

いただきました。 また介護老人保

体験として、看護師 健施設ならではの



や介護士による車椅子の体験も準備させていただきました。普段行えない色々な体験を通し楽 による手洗いチェッカー

謝申し上げます。入所ご利用者の皆様限定になりますが、創立記念 で選べ、普段とは違う雰囲気の食事を楽しんでいただきました。 た。麻婆豆腐やエビかつ、ポテトサラダなど、好きなものをその場 祭の特別な昼食として、バイキング形式で提供させていただきまし しんでいるご利用者の姿や、ご家族と一緒に過ごしている姿を拝見 し職員一同、改めて皆様と一緒に創立記念をお祝い出来、

皆様、楽しまれていました。 だきました。観光名所や名産品を知ったり話しをした 帰りなどで訪れた場所を思い出しながら参加していた りすることで、昔の思い出や旅行気分を味わいながら、 府県の観光名所や名産品を写し、昔に旅行や仕事、里 を使用したクイズ大会」を開催しました。日本の都道 職員からの出し物として、「プロジェクター

きできるよう開催に向けて準備を進めてまいりますの で、今後ともよろしくお願いいたします。 来年度も今年度同様に職員一同、多くの方々をお招



(創立記念祭実行委員長 和田 智一)

# 通所リハビリクリスマス

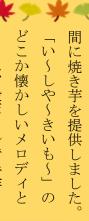
笑顔や「美味しい」という声に支えられ、 クレープ作りのレクリエーションを開催しました。 から23日までの午後の時間を利用して りました。 介護部通所リハビリでは、 職員は不安と緊張を抱えていましたが、ご利用者の 12 月 16 日 大成功とな

画を考えていきたいと思います。



見直し、さらにご利用者に喜ばれる企 エーションの取り組み方や提供方法を 今回の経験を通じて、今後のレクリ (介護部門 主任 壬生 利浩)

# 入所焼 き芋イベント



と考え、ききょう苑では、

11月26日 (水) おやつの時

秋の深まりとともに「何か季節を感じられるものを」

心より感

を取り出し、ご利用者に直 ら温かいホクホクの焼き芋 した焼き芋マシーンで各テ ともに、段ボールで手作り ーブルを回り、中の鉄鍋か

接手渡し食べていただきま した。味や雰囲気を楽しん

り組みを、これからも行っていきたい でいただくことが出来たようで、とても好評でした。 いつもの時間が少しだけ特別な時間になるような取

と思います。

(介護部門

主任

山口 匠史)



## クリスマスの特別メニュー

パンプキンスープ、苺みるくプリ の特別メニューを提供しました。 ス、クリスマスマカロニのサラダ、 キンソテーガーリックトマトソー メニュー内容は、ロールパン、チ 12月24日の昼食時にクリスマス

間となりました。 事からクリスマスが感じられる時 おやつにはケーキが提供され、食

喜んでいただけるようにしていき 今後も食事を通して、ご利用者に

(栄養部門長 木我みな美





## 〈編集後記〉

ていただける施設を、 のおかげです。 まいります。 ょう苑をご利用していただいている皆様 今年で当施設は25周年を迎えます。 4半世紀を迎えられたのは、 利用してよかったと言っ 職員一同目指して 日々きき

します。 きますので、 皆さまの巳(身)になる情報を発信してい 今年のききょう苑通信では巳年だけに 今年もよろしくお願いいた

(事務部門 小林 桂斗)

